

石狩川滝川地区水害タイムライン検討会(第10回)

平成30年度の試行運用を踏まえて「石狩川滝川地区水害タイムライン検討会(第10回)」を開催しました。検討会では試行運用を踏まえた課題、タイムラインの修正の情報共有を図るとともに、今後の取り組みについて確認を行いました。

- 開催日時 平成31年3月1日(金) 13:30 ~ 16:00
- 実施場所 たきかわ文化センター(滝川市)
- 参加機関 滝川市等36機関

開会の様子

検討会には、各関係機関の防災担当者に加えて、オブザーバーなど総勢約70名が参加しました。

最初に札幌管区気象台総務部の五十嵐業務課長より、本運用に向けての連携強化、地域防災力の向上に期待すると挨拶がありました。

松尾座長からは、全国で起こっている災害を対岸の火事とせず、この地域に根差したタイムラインが、結果的に人の命を守ることに繋げていきたいと挨拶がありました。



開会の挨拶
札幌管区気象台
五十嵐業務課長

滝川市役所内のワーキングを踏まえた修正

滝川市の湯浅防災危機対策室長より、滝川市災害対策本部職員によるタイムライン導入検討ワーキングの経緯について説明があり、修正された内容について、関係機関への確認が行われました。



挨拶
松尾座長

試行運用を踏まえた課題と修正

事務局より「平成30年度の試行運用を踏まえた課題と対応案およびタイムラインの修正について」として、情報共有に関する課題点、課題の解決方針、タイムラインの修正内容について説明がありました。



滝川市
湯浅防災危機対策室長

今後に向けて

滝川市の湯浅防災危機対策室長より、タイムライン表の修正、対応シート作成、メーリングリストの登録状況の確認などの対応についての協力依頼がありました。

その他

滝川市の湯浅防災危機対策室長より平成31年1月に大阪府貝塚市で開催された「水防災タイムライン・カンファレンス全国大会」についての実施報告があり、滝川地区の取組を紹介したことや次期開催が北海道であることが報告されました。

泉町連合町内会の齊藤会長より地域の防災の取り組みとして、起動ラジオの購入と各町内会長への貸与についての紹介があり、タイムラインがきっかけとなって自助・互助という知識が地域に根差し、地域のつながりが深くなったことを述べられました。



泉町連合町内会
齊藤会長

閉会の様子

閉会に先立ち、松尾座長より平成30年7月豪雨における、岡山県倉敷市真備町の被災状況や避難の実態について映像を用いて報告がありました。

最後に、札幌開発建設部の島多事業調整官より、マニュアルだけ作ればよいというものではなく、振り返りで見直していくこと、これをきっかけに防災を意識した地域づくりを進めていくことが大事であると閉会の挨拶がありました。



西日本豪雨による
被災状況等の報告



閉会の挨拶
札幌開発建設部
島多事業調整官